



表紙の写真：国東市消防団出初式

令和元年 第4回定例会〔12月定例会〕

- 主な議案、議案質疑 2～3
- 8人が市政を問う(一般質問) 4～11
- 議会報告会 12～13
- 行政視察報告 14
- 議案一覧・討論表決一覧表 15
- 議会の動き 16



12月議会のあらまし

会期は12月3日から12月24日までの22日間。

市長から報告2件、令和元年度一般会計補正予算や条例制定・改正案など議案11件が上程されました。

提案された案件は全て可決されました。

令和元年度一般会計補正予算

1,421万9千円を減額し、 補正後の予算総額は240億9,407万8千円

【補正予算の主な内容】

歳入

- 子どものための教育・保育給付費交付金 …… 7,791千円
- 土地売払収入 …… 15,560千円

歳出

- 法人立等教育・保育事業 …… 34,160千円
- 来浦漁港防波堤補修工事 …… 12,000千円

3 条例が新たに制定されました

- 国東市資金リスクマネジメント条例
- 国東市下水道事業の設置等に関する条例
- 国東市下水道事業の剰余金の処分等に関する条例

お詫びと訂正

第56号のP6一般質問白石議員のページで、中段6行目「講習会を月に2回から4回に拡大し対応」とありましたが、正しくは「一日に2回から」です。お詫びして訂正いたします。

議案質疑

Q 国庫補助金の児童福祉費補助金、子どものための教育・保育給付費交付金の779万円の精算の内容は、児童数が増えたという理由か。

A この国庫交付金は、子どものための教育・保育給付費の平成30年度事業確定に伴い、その増額分として国から追加で支給されるということで、県についても同じです。

Q 二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金・堆肥化システム構築に対する補助金の517万円が雑入となっている理由は。

A 里山・里海復活プロジェクトとして検討している堆肥施設建設のために、農業残渣等の堆肥化による脱炭素化及び有機資源循環型農業の事業化可能調査として、環境省の補助金を活用することになりました。この事業の補助金の流れが環境省からの直接交付でなく、一旦、社団法人地域循環共生社会連携協議会を経由して市に交付されるため、雑入となります。

Q ふるさと応援寄附金が100億円を達成した記念行事の内容は。

11月21日に、当市ふるさと納税の通算受入額が100億円に達成しました。

A これまで寄附金は、寄附者の意思を尊重し、国東市の各種振興事業に充当し有効活用をしています。市民から寄附金がどのように使われ、どのような恩恵があるのかなどの意見もあり、100億円達成を一つの契機としてふるさと納税の寄附金を活用しふるさと納税寄附金のありがたさや重要性を実感していただけるような、さらに市政に関心をもってもらえるような事業にしたいと考えています。

内容については、全国的に活躍する著名人3人による市民講座をアストくにさきアストホールで開催します。なお、具体的な開催日は、講師の人選を含め現在調整中ですが、令和2年3月の土日を検討しています。

Q 県営地震対策ため池緊急整備事業負担金について、今回、土手を壊す工事の追加工事ということで国東市が事業を負担することになった経過は。

A 安国寺の新池の工事に対する市の負担金で、新池は、地元の要望により、平成29年度に国庫100%負担の県営危険ため池緊急整備事業で廃止工事を行いました。水がたまる状況を解消できなかったことにより追加工事を行うものです。

この事業は、県単事業であり、負担割合は県2分の1、市2分の1です。また、このため池の廃止工事に係る地元負担金はありません。

Q 県営農地耕作条件改善事業負担金について、常緑果樹跡地に新たに参入してくるのは農家なのか、それとも企業なのか、参入者やどのような作物を作る計画があるのか。

A 常緑果樹跡地への参入企業は、キューセツAQUA株式会社と決定しました。主要作物はオリーブで、将来的には搾油施設、カフェ等の設置を考えているようです。



低所得者へのごみ袋の負担を どう考える

— 経費の一部を受益者が負担するのは当然 —

議員
消費税が10%になり、年金も減っている。低所得者のごみ袋負担をどう考えているのか。

市長

消費税や年金の話を持ち込まないでくれませんか。行政経費の一部を受益者が負担するのは当然のことです。紙は分別し出せばお金に換えられます。コンポストの支給で生ごみは減量できます。工夫しごみを少なくすることで袋の使用量が減らせます。

議員

令和10年度に12%の減量目標となっているが、紙以外の計画はあるか。

環境衛生課長

ごみの減量化は、一つには古紙の資源リサイクル強化、二つ目に古布のリサイクルの取り組み、三つ目に生ごみの減量です。現在、紙や布類が可燃ごみの30%前後を占めています。古布は拠点回収、ストックヤード設置の取り組みを検討しています。生ごみは、3きり運動で軽量化、電気生ごみ処理機の購入助成、段ボール

コンポストに堆肥化推進を考えています。

同和行政について



市役所ロビーの人権コーナー

議員

部落解放同盟が発行する機関紙(誌)を、公費購入しているが、どこに何冊置かれているのか。職員が購入したものを読んでいるのか、実態調査はしているのか。

人権同和对策課長

市役所内は、管理職、係、担当者に各1部と本庁や各総合支所の市民向け展示用として、解放新聞199部と月刊部落解放142部となっています。職員が読んでいるかとの調査はしていません。

部落解放同盟への活動補助金について

議員

補助金の算出方法はどのようなものか。監査委員は、主管課の指導と日当の問題を指摘した。どのような検討がされたのか。

人権同和对策課長

解放同盟の構成員は減っているが、支部の活動は以前と同じで、各種大会等の動員には苦慮している様です。一人当たりの額は多くなつたが、特に問題ないと考えています。

障がい者、高齢者への交通支援

議員

コミュニティバスは、通院に利用できない人もいます。タクシーの支給はできないか。

政策企画課長

週に複数回の通院に対応できていません。地域支え合いによる移動支援も含め様々な手段・可能性・有効性について検討して参ります。

相続放棄された倒壊空き家の対策は

— 市民の生命にかかわる場合は対応したい —

議員

国東市の人口減の中、所有者不明・相続放棄の土地・建物は年々増えているのか。市税収、固定資産税の影響は。

税務課長

国東市では、相続放棄・所有者不明は年々増加し、31件となっており、固定資産税の影響額としては、30年決算額で53万円であり、山林は27万㎡、家屋では56棟です。

議員

相続放棄された倒壊空き家が、通学路等に支障を及ぼす場合は、今後どう取り扱いをするのか。

総務課長

基本的に市が取り壊しを行う事はありません。しかし、その家屋が市民の生命にかかわる場合には、安全が担保できる状況までに対応したいと考えています。

議員

土地・家屋の所有者がなくなった場合、名義変更するよう、市は指導をどうしているのか。

税務課長

相続人となる方には、窓口等で相続登記をしていただくよう指導しており、相続通知の用紙に相続登記を促す法務局からのお願いを記載して周知をしています。

市が借地している現況について

議員

国東市が借地している土地・建物は現時点でどうなっているのか。

財政課長

市は、21か所の借地があり、借地の総額は、現在255万円となっています。

議員

借地契約の内容について、把握しているのか。

財政課長

地権者は、賃貸借の期間中に土地を第三者に譲渡しようとするときは、市に通知義務があり、無断で売買、譲渡できないように

なっています。

議員

市として、必要な土地は、借地から買い取りを協議しては。

財政課長

借地につきまして、基本的に必要なものにつきましては、今後も買取方向で取り組んでいく予定です。





市民病院の今後について

— 市民病院は地域医療の基幹として
認識しています —

議員

市民病院についてどのように考えているか。

市長 市が設置した病院であり、地域医療の基幹として認識しています。病院管理者と定期的に病院経営状況や意見交換し、大分大学等に医師確保のお願いをしています。今後も協力して地域医療の課題に取り組んでいきます。

議員

訴訟問題で、今後病院に影響はないか。医師確保のために委託契約で特別チームをつくる考えは。

市長

第三者委員会から客観的な立場で厳しい意見と違法性を指摘されたためであり、特に影響はないと考えています。

市民病院事務長

病院長を先頭に大学や大分県に働きかけをしており、現段階では専門チームをつくることは、考えていません。

市民病院事業管理者

市民の皆様には大変ご迷惑をおかけしたと思っています。職員のコンプライアンスの研修を実施し、そういったことを払拭する形で実施しています。



地域医療の基幹である市民病院

ふるさと納税について

議員

地方創生推進事業として「事業を、また「まち・ひと・しごと総合戦略」が29事業ですが、その現状と効果について。

財政課長

平成28年度から、くにさき地方創生推進事業として枠を設け、福祉・観光・教育の里づくりを基本に人口減少、子育て支援、移住定住、起業・創業対策を最優先に実施しています。

議員

市民に目に見えるような運用はできないか。例えば高齢者支援や小規模集落協力隊等に運用はできないか。

政策企画課長

まち・ひと・しごとの総合戦略が今年度で終了します。来年度からは、地域といえますかコミュニティの事業にもう少し力をいれていきたいと思っています。

※他に①市が取り組んでいる1次産業の6次産業化の構想は。②オリーブの生産は順調に推移しているか。③オリーブの海外視察を実施したが、今後国東市にどのように活かされるか。今後の構想について質問しました。

夏休みのプール解放時の 事故防止対策は

— 今後もプール解放の継続に向けて
協議していきます —

議員

夏休みのプール解放時の事故防止に向けての対応は。

教育総務課長

小学校のプール解放については、11校です。事故防止に向けて国東市PTA連合会との教育問題懇談会において、各PTA単位で協議していただくよう依頼をしています。

議員

安全管理のための管理マニュアル等は作成しているのか。

教育総務課長

安全管理マニュアルは、現在できておりません。監視や事故発生時のマニュアルなどは、作成する必要性を痛感しており、検討しています。

議員

プール解放に向けて学校運営協議会の皆さんへの協議は。

教育総務課長

実施できない学校があれば、話し合いもしていきたいと考えています。

議員

教科担任制の成果と今後の方向性は。

学校教育課長

文部科学省は、中央審議会において諮問し、令和2年末に答申が出る予定になっています。成果としてあげられるのは、教科指導の充実です。また、生徒指導面でも見られます。児童にとっても多くの先生とのつながりができ、安心感につながっています。

議員

学習指導員や特別支援教育支援員の処遇はどうなるのか。

学校教育課長

市の雇用する臨時職員については、会計年度任用職員になります。

国東半島アンテナショップの
実績と今後の方向性について

議員

アンテナショップを開設して5年目になるが、12月末で閉店となった。その実績は。

市長

3市1村で連携してきた広域連携アンテナショップクワトロヨッチですが、ターゲットでありました福岡のお客様を中心に総来場者は24万9千262人、店舗売上高7千831万3千円であり世界農業遺産の里、国東半島ブランドの確立に取り組んできました。

議員

今後の方向性は。

市長

市としては、継続を申し入れたことが、終了ということになりました。今後は、単独か規模を縮小してもできないかと研究中です。



昨年末に閉店したクワトロヨッチ
(福岡市)



ため池・河川の 保全管理規程の制定を

— ため池管理マニュアル等を配布し
保全管理方法を周知徹底します —

議員
危険ため池の改修状況は。

農政課長

防災重点ため池は183カ所あり、73カ所改修、本年度11カ所の整備を行います。未利用ため池については、地元と協議しながら廃止しています。

議員

市内にあるため池の管理台帳は整備されているか。

農政課長

市内全てについてのため池台帳は整備できていません。

議員

特定農業用ため池に対するハザードマップは整備されているのか。

農政課長

令和2年に県が浸水想定区域図を策定し、それを受けて市がハザードマップを作成します。

議員

ため池並びに河川の保全管理規程の制定を。

農政課長

規制をかけるのはどうかと思うので、利用している方に任せるのが、最善であると考えています。

議員

保全管理マニュアルを作ったかどうか。

農政課長

国が作ったマニュアルを配布し周知徹底します。

議員

河川に設置している可動堰の定期点検を義務化し点検経費に補助金を出したらどうか。

農政課長

検討していきたいと考えています。

議員

市管理河川の台帳整備は出来ているか。

農政課長

河川の台帳整備は出来ていない。維持管理及び増水時の対応は、回覧や市報で指導・啓発を行います。

議員

河川の現況調査をして、樹木や堆積土の除去をして頂きたい。

建設課長

全河川の現況調査は出来ないが地元区長さんの要望をもとに対応しています。

議員

災害時の避難路並びに避難場所の整備状況は。

総務課長

津波避難施設整備原材料支給事業で13万円を上限に原材料の支給を行っています。



大雨により氾濫しそうな岐部川



民間移譲による行財政改革推進を

一 民間が担えるものは民間に
行政は難しい行政課題に取り組みたい 一

議員

行政改革は、単に支出の抑制だけでなく、事業の費用対効果向上が大切だと考える。全国に先駆けて実施をした幼児教育・保育の無償化だが、大分合同新聞に市の政策が悪い例と捉えられる記事が出た。市は事業継続を含め、費用対効果をどう考えているのか。

福祉課長

10月からの国の無償化により、実質副食費分が負担増になることから、市内各こども園と意見交換を行い、市の単独事業として、2号認定の子どもの副食費を無償としました。

記事は、負のイメージを抱かせる内容で、市内の保育施設と保護者の声が掲載されました。同社に説明を求めたところ、「国東の関係者の皆様に誤解を与えたのであれば、大変遺憾に思う。今後は誤解を与えないよう、努める」と回答があり、逆転現象などは国東市以外の問題だと新聞社が認めています。この件については、大変残念に思っています。

保育施設に通う児童数は、4月1日から10月1日で62名増加し

ています。また、保護者が就労することで市全体の生産力が向上していると考えますので、今後も事業を継続し、子育てしやすい国東市の実現を目指します。

議員

行財政改革には行政から民間へ事業移譲を行い、一般管理費を削減する手法がある。そこで幼稚園、保育所を民間移譲してはどうか。

政策企画課長

人口減少社会に対応し、持続可能な行財政運営を基本理念として「第4次国東市行財政改革プラン」を策定し、行財政改革を進めています。

国東市立の幼稚園、保育所の運営について、少子化により入所者が少なくなっている中、民間の幼児教育、保育施設の運営を圧迫しないよう配慮したいと考えています。また、民間運営が適さなものであると考えています。

議員

民業圧迫を考慮するとの答弁があった。今後、少子化が進んでからは民間の活力は失われ、移譲が出来ない。

来年度、幼児教育・保育を希望する子どもの数はどうなっているか。

福祉課長

現在、1号認定、幼児教育を望む方が77人。2号認定、3歳以上の保育を望む方が350人程度。3号認定、3歳未満児の方が300人程度を見込んでいます。

※この他、『地域雇用の創出と推進』について質問しました。



民間移譲され運営されている施設



病院の信頼回復への考えは

— 地域の活性化につながる病院を目指します —

議員

医師確保の状況と今後の病院経営について、どのように考えているのか。

市民病院事業管理者

現在の常勤医師は17人で3人不足しています。大分大学の教授を訪問して、地域医療の現状や当院の状況を説明し、医師派遣を要請しているところです。今後とも医師の確保と同時に整形外科の常勤医師を確保することで経営の安定化につなげたいと考えています。

観光行政と空港の活用について

議員

昨年の六郷満山開山1300年の成果と課題などの検証はどうなのか。

文化財課長

3年間の成果としてライトアップ特別イベントに延べ

5万3千685人、非公開文化財

特別公開に延べ5万7千686人の参加、朱印めぐりでは17万1千140枚授与されました。

観光課長

客数は96万3千587人で前年より10万人以上増え、過去最高でした。

議員

ラグビーワールドカップ大分大会期間の国東へのインバウンド成果は。

観光課長

200人を超える海外のお客様が宿泊しております。



ラグビーワールドカップの影響は

観光課長

県や近隣自治体と協力して、外国人ツアーを取り扱っている旅行社の招へいや、インバウンド商談会などに参加して多くのお客様に来てもらえるように取り組んでいきます。

議員

大分空港の韓国便再開のめどが立たないがどうなのか。

観光課長

韓国だけではなくほかの国も就航するように県にお願いしています。

議員

空港からエアライナーバスが大分・別府・佐伯臼杵・湯布院・中津宇佐などら路線ある。国東市内から空港乗り入れの交通体制ができないか。

政策企画課長

市内から空港乗り入れのバスを今以上増やすことは、運転手不足のため非常に困難だと考えています。

来年の東京オリンピックに向けて国東への観光客誘致をどのように取り組んでいくのか。

議員



一 / 般 / 質 / 問 石川 泰也 議員 (緑風会)

国東市将来の介護福祉施設等の 需給バランスは

— 供給量は不足しているもののバランスは崩れていません —

議員

国東市将来の要支援・要介護の高齢者の数と、介護老人福祉施設等のバランスの見通しは。

高齢者支援課長

施設サービスの需要に対し供給量は不足しているものの、大きくバランスを崩れてないと判断しています。

現在、第8期介護保険事業計画の策定に向けて各種基礎調査、データ収集に取り掛かっています。

議員

福祉施設が適切な支援・介護を行っているか調査する機関や、利用者や家族の意見を受け付ける窓口は。

高齢者支援課長

市に指導監督権のある事業所に対し、不適切なサービスが行われているか、苦情処理はされているか、不正な介護報酬の請求がないかなどを、定期的に実地調査・指導しています。

また地域包括支援センターは、

保険、医療、介護、生活の困り事など幅広い内容の相談を受けています。



キウイ園で行われた剪定講習

高齢化社会の農業振興策は

議員

高齢者のキウイ園等で伐採や放棄が見受けられますが、園地の貸借や生産の維持・拡大に支援ができないか。

農政課長

昨年10月からキウイ学校を開設し、10人がキウイの栽培技術の研究を受けました。また就農者の助成としては、園地を再開するための柵の新設や、かん水施設整備等

を支援する補助事業があります。

議員

定年退職者世代を対象とした就農策として、バジルの生産拡大に支援できないか。

農政課長

農機具等の支援については、大規模な経営を行う農家のみとなり、地域の担い手となる若い農家を確保することを優先して事業を実施しています。

道の駅の整備が必要では

議員

国東市観光周遊促進支援事業では、市内の観光商業施設で食事や土産物店・観光施設に立ち寄りが条件ですが、広い駐車場を備えた道の駅の整備が必要では。

政策企画課長

現在、道の駅くにさきの整備を検討しています。店舗については、民設民営を考えており公募により事業者を決定したいと考えています。

議会報告会

〈総務常任委員会〉

日 時…令和元年11月7日(木) 午後1時30分
 団体名…国東市区長会理事会

〈意見・要望〉

◎ふるさと納税について

- ・納税額、経費等わかりやすくして欲しい。
- ・ふるさと応援基金を何に使っているか、わかりやすくして欲しい。

・恒久的でないふるさと納税制度に頼るのは心配。他の税収を考えてもらいたい。

◎人口減少問題について

- ・地方の人口減少問題は東京一極集中の政治が原因。もっと中央に向け訴えて欲しい。

・産婦人科・小児科等を完備し、安心して子どもを産んで育てられる環境が必要。

・市外からの移住支援も必要だと思うが、市内で生まれた子ども達が国東市に残る政策を考えて欲しい。

・若い人の定着には光ケーブルが必要。

◎空き家問題について

- ・通学路や隣の家に倒れかけた空き家を何とかしてほしい。

・管理者不明の空き家について、個人情報として区長等に教えられないなら、市の方から持ち主に解体するよ



うに伝えて欲しい。
 ・放置され壊れた家屋を、地区住民の手で片付けようとしても運送や捨て場所の規則で動けない。

◎その他の意見・要望

- ・ふるさと応援基金以外の基金も内訳が知りたい。
- ・災害時の対応シミュレーションが必要(災害ごみの分別等)。

・市職員で市外居住の通勤者に市内居住の指導を。
 ・屋外のAEDを増やして欲しい。また、設置場所の広報を

・旭日小学校の統合についての情報を
 ・通学路防犯灯の要望(国中—安国寺)

〈文教厚生常任委員会〉

日 時…令和元年11月19日(火) 午後2時
 団体名…民生児童委員役員

今回の議会報告会は、民生・児童委員10名に参加していただき、その活動について議論ができました。

前段に議会側から、平成30年度の決算状況について秋國議員、ふるさと納税について堀田議員が報告を行いました。

後段では、民生委員の皆さんから自己紹介と「活動を振り返って思うこと」を発表していただき、意見交換を行いました。

民生委員のみなさんからの意見

○委員のなり手を探すが、大変になっている。一

令和元年度

期で交代する人が約7割にもなっている。

○担当地域を複数持つている委員は本人の承諾なしに、後任を決めてしまう地域もあり、区長や地域の人たちの理解が必要。複数の地域を受け持つ委員が体調を壊すなどの例もあり、定数の問題も指摘されました。

○相談活動では、生活保護者に対する「ねたみ」や近所の噂話、悪口を聞かされることも増えている。中立の立場でなければいけないことを、地域のみならずに理解してほしいことなどがあげられました。

○地域の間関係が希薄になってきた。地域が仲良くなれるよう市として努力が必要。

○なり手がいないのは、現民生委員からの愚痴をみんなが聞いているからではないか。

地域の中で色々な人に接し、苦労の様子が伝わってきました。最後に吉田委員長がまとめとお礼を述べて終了しました。



〈産業建設常任委員会〉

日 時…令和元年11月20日（水）午後2時
団体名…酪農組合

まず、最初に議会側より9月定例会での平成30年度の

決算状況の説明を行い、意見交換会に入った。

〈意見・要望〉

☆牛用飼料米（WCS）は、組合員皆で頑張っているが刈取り機械が不足している。

☆農家の方から刈り取ってほしいとの要望があっても、刈取りが間に合わない。

☆刈取り機械の購入補助があれば有難いのですが。

☆乳価は上がらないが、飼料価格は上がっており、また子牛の価格も下がっているので、市としても対策をお願いしたい。

☆組合としてもWCSを植えてはいるが、農家の方々にももっと多く植えて欲しい。

☆WCSの品種としては、タチスズカが良い。

☆若い畜産農家が絶えないように行政としても、対策を講じて頂きたい。

☆耕畜連携で堆肥の消費が増え、以前のように困ってはいないが、このまま維持できるような体制づくりをお願いしたい。

○議会の方々と話す機会がなかったので、今後もうこうした場を設けて欲しい。



行政視察報告

総務常任委員会

10月23日から25日にかけて、三重県伊勢市、四日市市及び滋賀県米原市において行政視察を行いました。

伊勢市では【防災対策について】奥深い山と海に囲まれた海拔高度の低い地域での津波洪水土砂災害対策についてその手法を、四日市市では【市民協働の促進の取組、まちづくり事業について】希薄化する地域コミュニティの維持と市民自治参加のための施策を、米原市では【公共交通施策について】観光にも活かせるデマンドタクシー、コミュニティバス運営手法を、それぞれの議会・担当行政職員の方々と意見交換など行いました。

これからの所管事務調査や議案審議、政策立案に活かしてまいります。



防災教育施設も兼ねる
伊勢市危機管理課・防災センター

文教厚生常任委員会

10月23日から10月25日の3日間に富山県南砺市「地域包括ケアの取り組みについて」、富山県高岡市「とやまの地域共生—小規模多機能ホームの取り組み、新潟県見附市「スマート・ウェルネスシティの取り組みについて」行政視察を行いました。富山県南砺市の取り組みでは、合併の町村が多かったため、それぞれの町のこれまでの包括医療ケアのあり方を一つにそろえています。市と病院が主体となって住民の医療福祉介護を運営するといった手法でした。富山型地域共生サービス「ひらすまあらいべ」の取り組みは、地域内で子どもから老人まで、地域住民の要支援者に対して、まる抱えのサービスを提供していくといった仕組みでした。新潟県見附市「スマート・ウェルネスシティの取り組みでは、「日本一健康な町」づくりに積極的に取り組んでいました。「健幸基本条例」や「歩こう条例」などを制定していました。



見附市での研修の様子

産業建設常任委員会

10月2日から4日にかけて、産業廃棄物を資源に変える「混合廃棄物」のリサイクル技術を開発した埼玉県にある石坂産業と長野県東御市及び佐久市への視察研修を実施いたしました。

今回の研修視察の目的は、移住定住の推進による地域づくり及び6次産業について、観光事業に実績のある市でのノウハウを研修することでした。

移住定住では、長野県佐久市へ行き、移住定住者の動向・政策について聞き、農業では地域づくりと6次産業の先進地、長野県東御市、観光事業では、埼玉県石坂産業を視察し、町と地域と企業が一体となった三富今昔村を視察しました。



石坂産業の
「混合廃棄物」リサイクル現場

議案等議決結果一覧

【市長提出議案】

専決処分の報告について(和解及び損害賠償の額を定めることについて) ……………	報告
令和元年度国東市一般会計補正予算(第3号) ……………	原案可決
令和元年度国東市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号) ……………	原案可決
令和元年度国東市民病院事業特別会計補正予算(第1号) ……………	原案可決
国東市資金リスクマネジメント条例の制定について……………	原案可決
国東市下水道事業の設置等に関する条例の制定について……………	原案可決
国東市下水道事業の剰余金の処分等に関する条例の制定について……………	原案可決
国東市水道事業給水条例の一部改正について……………	原案可決
国東市公共下水道条例及び国東市特定環境保全公共下水道条例の一部改正について……………	原案可決
専決処分の報告について(和解について) ……………	報告
令和元年度国東市一般会計補正予算(第4号) ……………	原案可決
国東市印鑑条例の一部改正について……………	原案可決
国東市職員の給与に関する条例及び国東市特別職の職員で常勤のものの給与に関する 条例の一部改正について……………	原案可決

議案等に対する賛否の一覧表 (令和元年第4回定例会)

※議案等に対して、「賛成」か「反対」の意見が分かれたもののみを掲載しています。

議案番号	議案等名	議決結果	表決数 賛成：反対	議員名 (議席番号順)																		備考	
				1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18		
				坂本隆之	萱島祥彦	後藤貴志	石川泰也	白石徳明	宮園正敏	明石和久	森正二	吉田眞津子	秋國良二	元永安	堀田一則	唯幸明	大谷和義	丸小野宣康	木田憲治	堤康二	野田忠治		
102	令和元年度国東市一般会計補正予算(第4号)	可決	15：2	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	
104	国東市職員の給与に関する条例及び国東市特別職の職員で常勤のものの給与に関する条例の一部改正について	可決	15：2	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	

○[賛成] ×[反対] 欠[欠席] -[退席]

※議長は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は採決に加わらない為、斜線にしています。

交通安全街頭指導

12月24日、定例会本会議終了後、国東警察署、大分県交通安全協会国東支部の協力をいただき、交通事故のない国東市を目指して議員18人で交通安全の街頭指導を行いました。



◆◆◆◆ 議会の動き ◆◆◆◆

- 11月 1日 議会運営委員会
全員協議会
- 8日 第3回臨時会
- 26日 議会運営委員会
全員協議会
和歌山県みなべ町議会総務
文教・産業建設常任委員会
行政視察（世界農業遺産）
- 12月 3日 全員協議会
第4回定例会開会
広報特別委員会
- 16日 議会運営委員会
- 17日 総務常任委員会
- 18日 文教厚生常任委員会
- 19日 産業建設常任委員会
- 20日 予算決算常任委員会
- 24日 全員協議会
第4回定例会閉会
- 1月 7日 広報特別委員会
- 14日 岐阜県関市議会「公明党」
行政視察（資金運用・財務
活動管理方針）
- 15日 東京都瑞穂町議会「自民新政
会」行政視察（議会改革）
- 16日 兵庫県朝来市議会「改革ク
ラブ」行政視察（資金管理
改善）
- 22日 神奈川県秦野市議会「創和
会」行政視察（有害鳥獣）
- 28日 九州議長会理事会（熊本県）
県北6市懇話会（宇佐市）



■表紙写真の説明

1月12日（日）午前9時から、令和2年の新春を飾る恒例の国東市消防団（本田勝久団長・911人）出初式が行われました。
この日は、374人の団員が参加し、市民の皆さんや関係者の皆さんが見守る中、服装・操法点検や放水点検等に、日頃の練習の成果を充分に発揮しました。
表紙の写真は、市営球場で行われた放水点検のようすです。

議会を
傍聴しませんか

次回、3月定例会の開会予定は
2月25日(火)です
一般質問は3月4日と5日の予定です。

傍聴を希望される方は、議会事務局までご連絡ください。また、当日の受付も行っていきます。

☎0978-72-5196(直通)

編集後記

○今年は、天気にも恵まれ、おだやかなお正月でした。ひとりでも日向ぼっこをしながら、昨年日本各地をおそい甚大な被害をもたらした災害について考えていました。被災された方々のことを思うとお正月どころではなからうなと心が重くなります。

○1月11日発行の「安岐の郷だより第15号」が朝刊と共に、手元に届きました。一面に紹介されていた同法人が運営する施設のすばらしい防災への取り組みは、「これぞプロの自助努力」と感動しました。

○今号の議会だよりは、令和2年初の発行となります。この1年の市民の皆様と国東市の無事故・無火災と無災害を願い、表紙の写真は、国東市消防団出初式の放水点検を掲載しました。

発行責任者	野田 忠治
広報委員長	石川 泰也
副委員長	萱島 祥彦
委員	吉田 眞津子
委員	白石 徳明
委員	後藤 貴志
委員	坂本 隆之

広報副委員長 萱島 祥彦